

オオスズメバチのひみつ

スズメバチ標本の作り方

- ①材料の用意 ・ラベル
・スズメバチ ・ピンセット
・針(ばくさん) ・防虫剤
・土台の板
・羽をおさえる紙



オス メス
体長 27~39 羽 37~44 mm

- ②口(大あご)をむく
- ③胸に針をさす
- ④土台の板にさす
- ⑤体が動かぬように針でおさえる。
- ⑥羽を広げる。
- ⑦毒針を引き出す
- ⑧頭をおすくにする。
- ⑨6本の足をとおさえる。
- ⑩しゃくくきをととのえる。
- ⑪できあがり



オオスズメのオスエバチ



単眼3つ 複眼

スズメバチを食べてみよう!

世界の昆虫食
世界で食べられている昆虫は約2000種以上とされる。アマゾンでは、ヘラクレスオオカブトの幼虫(ウジ)やツラミ・ノミまで食べられている。イタリアのチーズ「カース・マルツァ」は、生きたウジ(チーズバエ)が入っている。他にもドイツやフランスでは、チーズダニを使って発酵させるチーズがある。人間にとっても有望な食料資源!

日本の昆虫食
ハチ類14種、カブ類11種、バタ類10種など合計55種に及ぶ。京都府で記録されているの長期間7種に最多動物性タンパク源として身近に得られる昆虫が利用されていた。

ハチを食べる
ハチの「イヌ」にならなくても有名な存在。タンパク質、脂質、炭水化物を豊富に含み、ビタミン、ミネラルも多い。ヒトの体で合成できないアミノ酸や脂肪酸が豊富にある。タンパク質は科学的なしけで変性する。

ハチ毒
「毒」カクテルともよばれる。タンパク質は科学的なしけで変性する。

ハチ毒 → 無毒化
煮る、焼く、揚げると十分な加熱

出てん・参考資料・協力

- ・図かんムーブ 危険生物 こうだん社
- ・図かんムーブ 毒物の生きもの こうだん社
- ・図かんムーブ 昆虫 小笠原
- ・自然史標本のつくり方(国史科学博物館) 朝倉書店
- ・ハチ・ハチ危険回避マニュアル(西海太介) ぶんか社
- ・昆虫の仕組み解剖図かん(堀川 隆夫) こうだん社
- ・東京農大オーブンレンジ講師 蛸名元・丸沢 丸
- ・築地けんびきょうをのりた場所
小笠原三書院カメライオン学習館



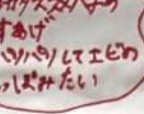
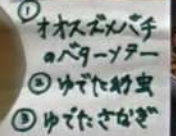
大きな
巣だね



プニプニと
やわらかい!
ヒソヒソとときば
ゆくり
しんがうに



幼虫は
おまじ
よだれを
出す



コガタスズメバチの
すあげ
ハチバチはエビの
しはがたい

まとめ

標本作りで大へんだ。たのは、足をそろえることや大あごがなかなかつかないかなったり、首がもけてしまったりと細かい作業をしょうちゅうしてやるのがむずかしかった。その分、きれいに出来たので、おさがむくおれたな、と思いました。

スズメハチを食べる時はさいし、ほとんど味かそうそうもつかないけれど、エビのしはがたいでおいしかったです。

オオスズメハチは、も毒があり危険な虫ではありますが、いつか食料危機がおとされた時に救世主になってくれるかもしれません。みなさんはどう思いますか?

オオスズメハチはおもしろいので、ぜひみなさんでも研究してみてください。



